



プレスリリース

2026 年 9 月 3 日

マレリとマイクロチップ、ソフトウェア定義車両（SDV）向けの オープン標準ディスプレイ接続ソリューションを共同開発

ASA Motion Link を活用

集中型コンピューティングシステムから車載ディスプレイへグラフィックスや映像を直接配信

グローバル自動車部品サプライヤーのマレリと、包括的なシステム・ソリューションを通じて革新的な設計を支援する半導体メーカーMicrochip Technology（NASDAQ: MCHP、以下マイクロチップ）は本日、車両の中央コンピュータで生成されたグラフィックスおよび映像コンテンツを、車載映像伝送向けオープン標準規格である ASA Motion Link（ASA-ML）を介して車載ディスプレイへ直接ストリーミングできる新たなソリューションを発表しました。

両社が共同で開発したデモンストレーション・システムは、自動車メーカーに対し、ディスプレイ・アーキテクチャの簡素化、システム・コストの最適化、調達の柔軟性向上を実現するとともに、ソフトウェア定義車両（SDV）への移行を支援します。

オープン標準による車載映像接続を実現

ASA Motion Link は、自動車向け映像伝送および SerDes（Serializer/Deserializer）通信のためのオープン標準規格であり、自動車メーカー、Tier 1 サプライヤー、半導体企業で構成される国際コンソーシアム Automotive SerDes Alliance（ASA）によって策定されています。

この規格は、複数の技術プロバイダーの製品間で安全かつ高速な映像やグラフィックス伝送を可能にすることで、自動車業界全体の互換性向上を支援し、従来の独自規格による映像伝送技術に代わるスケーラブルな選択肢を提供します。

ASA の創設メンバーであるマイクロチップは、自動車業界の接続技術を独自仕様からオープンかつ相互運用可能な標準へ移行させる取り組みを推進しています。同社はすでにカメラ向けソリューションにおいて幅広い相互接続性を実証しており、今回その対応範囲をディスプレイ接続へと拡大します。

集中型コンピューティング時代に対応

車両アーキテクチャが集中型コンピューティングや SDV へと進化する中、自動車メーカーは、より高まる性能要求に対応しながら、システムの複雑さを低減し、コストを抑制するとともに、拡張性の高い電子アーキテクチャを実現できる接続ソリューションを求めています。



今回の共同デモでは、車両の中央コンピュータで生成されたグラフィックスおよび映像コンテンツを、マイクロチップの VS7000 ASA-ML チップセットで処理し、高速かつ標準化された通信リンクを通じて伝送します。

マレリは、この技術のディスプレイ側への実装を先駆的に進め、ASA-ML デシリアライザの設定・最適化を行うことで、標準化された映像ストリームをディスプレイ側で直接デコードできるようにしました。

これにより、カメラ映像、ナビゲーション・マップ、インフォテインメント用グラフィックス、車両制御インターフェースなど、中央コンピュータで生成されたコンテンツを正確に受信・同期・表示することが可能になります。また、ディスプレイ側の電子アーキテクチャを簡素化できる点も特長です。

マレリ のエレクトロニクス事業部プレジデントのケレイ・シェンは次のように述べています。「ソフトウェア定義車両への移行が進む中、よりオープンで柔軟性が高く、拡張可能な電子アーキテクチャへの需要が高まっています。マレリは自動車業界のシステム・インテグレーターとして、複数のパートナーが持つ最先端技術を組み合わせ、自動車メーカー向けに包括的なソリューションを提供しています。この協業は、オープン標準がイノベーションを加速するとともに、次世代車両アーキテクチャに不可欠な相互運用性を実現することを示しています。」

マイクロチップのコミュニケーション事業部副社長のケビン・ソウ氏は次のように述べています。「オープン標準は、独自技術への依存を低減し、イノベーションを加速するうえで非常に重要な役割を果たします。今回のマレリとの協業は、ASA Motion Link が自動車メーカーに対し、安全で相互運用性が高く、拡張性に優れた接続ソリューションを提供し、自動車エコシステム全体でのシステム統合を簡素化できることを示しています。」

技術的な特長

- **オープンな相互運用性：**複数ベンダーのコックピット・システムとディスプレイ間でシームレスな接続を実現
- **高いサプライヤー選択の自由度：**自動車業界全体でサポートされるオープン・プロトコル仕様を採用
- **高度なセキュリティ：**通信チャンネルに組み込まれたリンク層認証および暗号化
- **堅牢なデータ伝送：**ロス・レス通信と高い耐電磁ノイズ性能
- **スケーラブルなパフォーマンス：**最大 16Gbps のデータ・レートに対応
- **効率の最適化：**TDD (Time Division Duplex) 機能と簡素化された FEC (Forward Error Correction) の搭載により、低消費電力化に貢献
- **将来性：**イーサネット中心の次世代車両アーキテクチャへのスムーズな移行を支援

今回の協業は、オープン標準ベースの接続技術が、集中型コンピューティング・システムとディスプレイ間の安全な通信を実現し、車載ネットワークおよび電子アーキテクチャの進化を支えることを示しています。また、開発の簡素化、システム・コストの最適化、そしてよりオー



オープンな自動車エコシステムの実現に貢献するオープン標準の採用を推進するという、マレリの幅広い取り組みを反映するものでもあります。

マイクロチップの ASA Motion Link ソリューションの詳細については、[同社ウェブサイト](#)をご覧ください。

訳注：当文書は 2026 年 9 月 3 日に発表された英語版プレスリリースの翻訳です。プレスリリースの正式言語は英語であり、その内容および解釈については英語版が優先されます。

マレリについて

マレリは自動車業界をリードするグローバルなモビリティ・テクノロジー・サプライヤーです。技術革新と卓越した製造において確固たる実績を持つ当社の使命は、お客様やパートナーとの協力を通じてモビリティの未来を変革し、より安全で環境に優しく、より良いコネクテッド・ワールドを創造することです。全世界に約 40,000 人の従業員を擁するマレリは、アジア、アメリカ、ヨーロッパ、アフリカに 150 以上の施設と研究開発センターを有しています。

Microchip Technology について

Microchip Technology Inc.は、幅広い半導体製品を提供するリーディング・サプライヤーです。新興技術と長期的な成長市場が交差する領域における重要な課題に対応する包括的なシステム・ソリューションを通じて、革新的な製品開発をより容易にすることを使命としています。同社は、使いやすい開発ツールと充実した製品ポートフォリオにより、構想段階から製品完成まで、お客様の設計プロセス全体を支援しています。本社は米国アリゾナ州チャンドラーに所在し、産業機器、自動車、コンシューマー、航空宇宙・防衛、通信、コンピューティングなど幅広い市場向けに優れた技術サポートとソリューションを提供しています。

詳細については、Microchip のウェブサイト (www.microchip.com) をご覧ください。

注記： Microchip の名称およびロゴ、ならびに Microchip ロゴは、Microchip Technology Incorporated の登録商標です。